

伊賀市 事務事業評価シート

整備事業

事業名	594	産業廃棄物最終処分場周辺環境整備事業	会計	01	一般会計
基本施策	26	環境問題などに協働して取り組む	款	04	衛生費
			項	01	保健衛生費
			目	04	環境対策費
担当部課名	生活環境部 環境政策課		細目	101	環境保全対策事業
作成者氏名	松本直明	連絡先	細々目	06	産業廃棄物最終処分場周辺環境整備事業

事業の計画・内容

整備 産業廃棄物最終処分場の周辺環境を整備するため、生活道路改修や水路改修などを行う。	1 整備面積等	花垣地内の生活道路改良ほか8件
	2 規模・構造	
	3 総事業費(千円)	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)	
①投入人員	正規職員 (人)	0.3	0.3	0.3	
	人件費合計(A)	2,160	2,160	2,160	
②支出内訳 (千円)	事業費(B)	16,141	18,000	18,000	
	工事費	16,141	18,000	18,000	
	その他				
	合計(A+B)	18,301	20,160	20,160	
③財源内訳 (千円)	特定財源	国県支出金	8,070	9,000	9,000
		地方債			
		受益者負担			
		その他特財	8,071	9,000	9,000
	一般財源	2,160	2,160	2,160	
上記①～③に関する特記事項					

根拠法令・要綱等  
産業廃棄物最終処分場周辺環境整備補助金交付要領(県)  
関連事業

事業年度  
開始年度 平成 16 年度 終了年度 平成 ー 年度

進捗状況

区分	年度				
	H18	H19	H20	H21	H22
進捗率					

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	目標	
		平成 17 年度	年度
事業実施ヶ所数	産業廃棄物最終処分場周辺地域の生活環境づくりの基盤を整備する事業で、事業内容は多岐にわたり施工することが環境改善に繋がる。	8ヶ所	

事業開始時からの状況変化等

産業廃棄物最終処分場周辺環境整備事業の財源のうち半分が県の補助金で残りは市費となっている。この周辺環境整備事業は、特に、環境保全負担金制度の創設により、負担金の充当のうちの一つに「一般廃棄物処理施設の周辺地域の環境整備に関する事業」となっていることから、今後も、県の補助金を活用して、地区要望を踏まえながら市として実施していくことになる。

評価	必要性	4	この事業を活用して広場の休憩所・便所の整備、生活道路や排水路の整備など周辺地域の生活環境の整備に取り組み一定の成果が上がっていることから、引き続き実施していく考えです。	総合評価 <b>A</b>
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	3		